

平成 22 年度

岩手県介護保険運営状況調査

報 告 書

平成 23 年 5 月

岩手県保健福祉部長寿社会課

第1部 調査の概要

- 1 調査の目的
- 2 調査の実施主体
- 3 調査の概要
 - (1) 保険者調査
 - (2) 被保険者調査
- 4 調査実施の状況
- 5 調査対象者数・回答の状況
- 6 高齢者保健福祉圏域別回答状況

第2部 調査の結果

I 保険者調査の結果

II 被保険者調査の結果

- 調査対象者の概要
- 調査対象者の生活状況について
- 介護保険制度全般について
- ケアマネージャーの利用について
- 訪問サービスの利用について
- 通所サービスの利用について
- 短期入所サービスの利用について
- 施設サービスの利用意向について

第1部 調査の概要

1 調査の目的

介護保険事業を円滑に実施するために、平成23年度において、平成24年度から26年度までの3ヵ年を計画期間とする「第5期市町村等介護保険事業計画」及び「第5期岩手県介護保険事業支援計画」を策定します。

これらの計画の策定に向け、要介護（要支援）認定者の生活状況、介護サービスの利用動向や介護サービスに対する意向を把握し分析することにより、本県における介護保険事業の課題を明らかにし、改善に資することを目的として、本調査を実施しました。

本調査は、平成23年3月11日の東日本大震災津波発生前に行ったものであり、現在の状況で結果を利用することが適さない地域のあることが想定されます。

そのため、本調査を活用される場合は、ご留意いただきますようお願いします。

2 調査の実施主体

岩手県保健福祉部長寿社会課

※各保険者から調査対象者の選定・実査への協力を得て実施。

3 調査の概要

本調査は、保険者が保有している要介護（要支援）認定情報及びサービス給付情報から被保険者ごとのサービス利用動向等を把握するための「保険者調査」と、被保険者の生活状況や介護サービスに対する意向等について把握するための「被保険者調査」で構成されています。

(1) 保険者調査

- ア 調査対象者：要介護・要支援認定を受けている被保険者の20分の1（5%）
- イ 抽出方法：無作為抽出法（系統抽出）
- ウ 調査内容：被保険者ごとに見た要介護（要支援）認定状況、給付状況の動向
- エ 調査方法：保険者に対する質問紙調査

(2) 被保険者調査

- ア 調査対象者：「保険者調査」対象者のうち、在宅の被保険者の3分の2
- イ 抽出方法：無作為抽出法（系統抽出）
- ウ 調査内容：生活等の状況、介護保険制度や介護保険サービス利用に関する意向
- エ 調査方法：被保険者に対する郵送による質問紙調査

4 調査実施の状況

平成22年 11月～12月	保険者調査実施
12月～平成23年2月	被保険者調査実施
平成23年 3月～5月	集計・分析、報告書作成

5 調査対象者数・回答の状況

(1) 保険者調査

- ・調査対象件数 3,034 件

(2) 被保険者調査

- ・調査対象件数 1,524 件
- ・調査回答者数 1,000 件
- ・調査回答率 65.6%

6 高齢者保健福祉圏域別回答状況

高齢者保健福祉圏域名	要介護等認定者数	保険者調査回答件数
盛岡圏域	18,429	932
岩手中部圏域	10,971	501
胆江圏域	6,598	290
両磐圏域	7,551	388
気仙圏域	3,714	200
釜石圏域	3,281	138
宮古圏域	5,099	255
久慈圏域	3,122	181
二戸圏域	3,560	149
不明	0	0
県合計	62,325	3,034

被保険者調査対象者数	被保険者調査回答者数	回答率
429	281	65.5%
274	169	61.7%
186	113	60.8%
176	116	65.9%
106	62	58.5%
76	46	60.5%
126	75	59.5%
79	35	44.3%
72	42	58.3%
	61	
1,524	1,000	65.6%

※要介護等認定者数については、厚生労働省介護保険事業状況報告（月報）数値

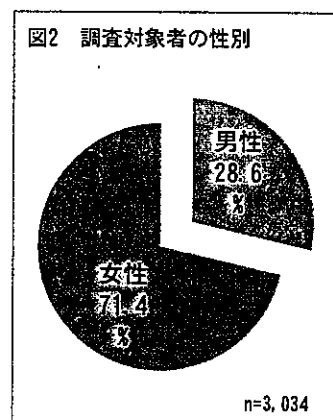
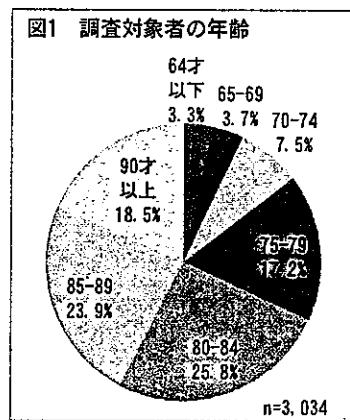
第2部 調査の結果

I 保険者調査の結果

1 調査対象者の属性【図1・2】

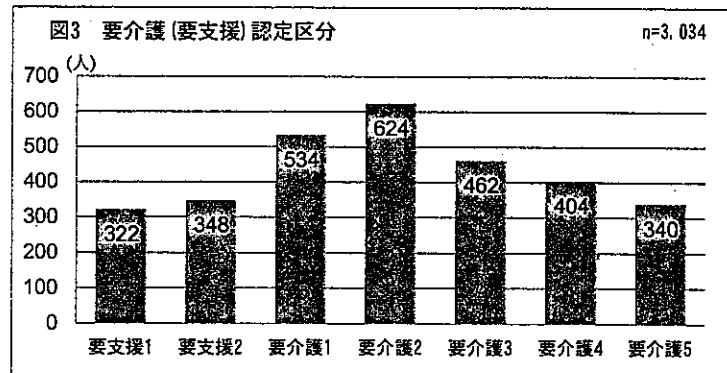
調査対象者の年齢は、80～84歳が783人(25.8%)、85～89歳が725人(23.9%)であり、80歳代が最も多かった。

性別は、男性が867人(28.6%)、女性が2,167人(71.4%)となっている。



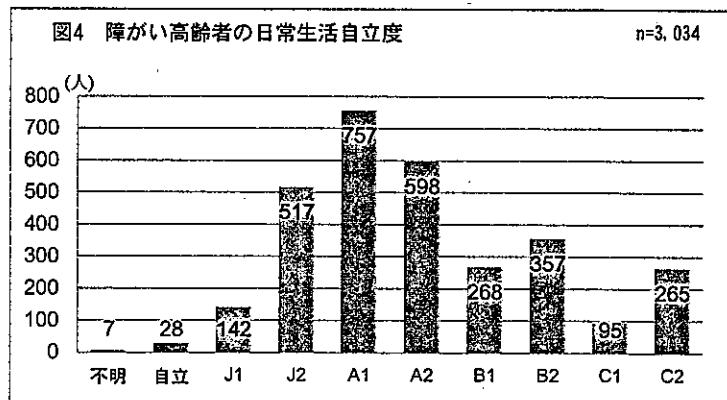
2 調査対象者の要介護（要支援）認定状況【図3】

H22.3.31 現在の認定状況は、要介護2が最も多く624人(20.6%)、次いで要介護1で534人(17.6%)であった。



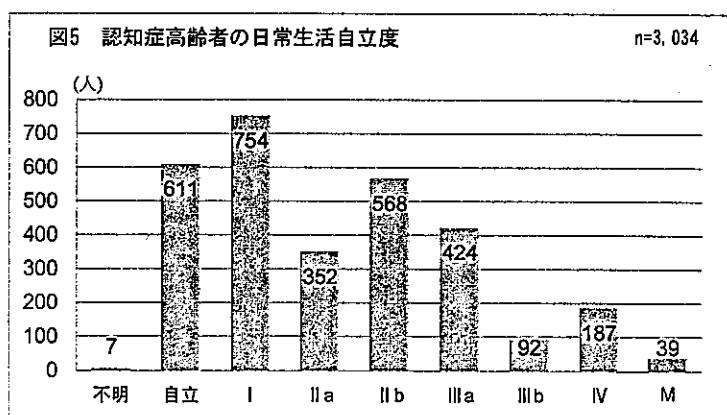
3 障がい高齢者の日常生活自立度（寝たきり度）の状況【図4】

H22.3.31 現在の状況は、A1(屋内では自立しているが外出は要介助)の757人(25.0%)を中心として中軽度者が多かったが、C2(自力で寝返りができず全てに要介助)も265人(8.7%)いた。



4 認知症高齢者の日常生活自立度の状況【図5】

H22.3.31 現在の状況は、自立・Iが合計1,365人(45.0%)であったが、日常生活に支障のあるII以上をみると、合計で1,662人(54.8%)となり、半数を超える。



5 保険料段階の状況【図6】

H22.3.31 現在の状況は、第4段階(住民税世帯課税・本人非課税)が1,199人(39.5%)、第2段階(世帯・本人非課税)939人(30.9%)であり、本人非課税が全体の7割を占めた。

6 保険料徴収方法の状況【表1】

H22.3.31 現在の状況は、特別徴収(公的年金からの天引き)が2,702人(89.1%)であった。

7 利用者負担軽減の状況【表2】

H22.3.31 現在の状況は、軽減ありが205人(6.8%)、旧措置(介護保険法施行前から措置入所されていた方)が30人(1.0%)であった。

8 H22.3.31 現在の居所の状況【図7】

調査対象者の居所は、在宅が最も多く2,142人(70.6%)となっている。特養等の介護保険3施設は合計で557人(18.4%)、医療療養・その他病棟への入院は193人(6.4%)となっている。

9 サービス給付の支給限度額に占める割合(H21/H22)【図8】

居宅(介護予防)サービス給付について、支給限度額に占める利用割合をみると50%以下の利用が多くなっている。H21と比較すると、H22は利用者が増えており、全体で15.7%の増加となっているが、中でも利用率76~100%の区分が前年比39.9%と大きく増加していた。

10 サービス利用単位数の推移の状況(H21/H22)【図9】

H21.3とH22.3の利用単位数の推移を比較すると、利用単位数が増加したのは1,300人(42.8%)、減少したのは539人(17.8%)であった。

図6 保険料段階

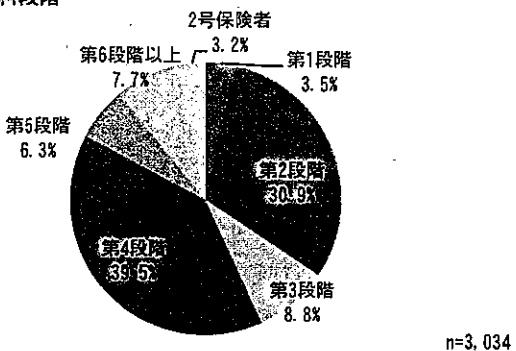


表1 保険料徴収の方法 (人)

	特別徴収	普通徴収	第2号被保険者
調査対象者	2,702 (89.1%)	234 (7.7%)	98 (3.2%)

表2 利用者負担軽減の状況 (人)

	軽減あり	軽減なし	旧措置
調査対象者	205 (6.8%)	2,799 (92.3%)	30 (1.0%)

図7 H22.3.31現在の居所の状況

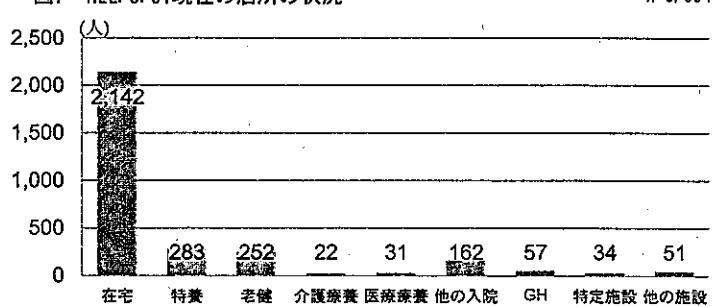


図8 サービス利用の対支給限度額割合(H21/H22)

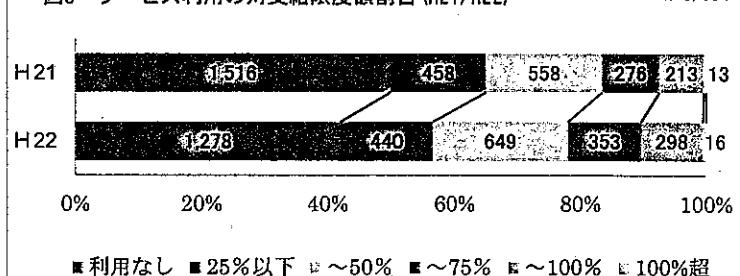
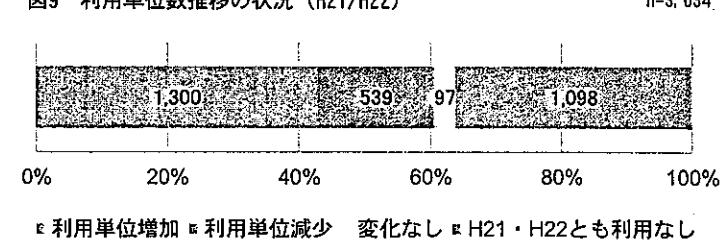
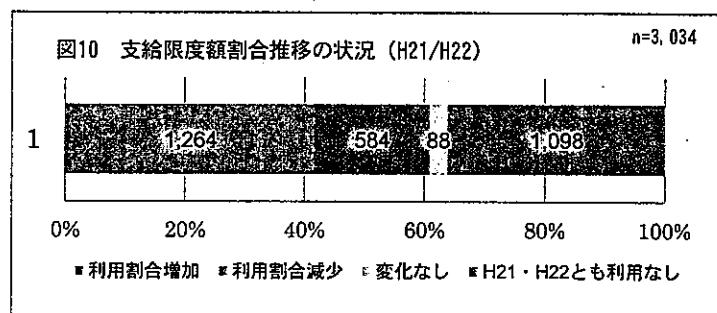


図9 利用単位数推移の状況(H21/H22)



11 支給限度額に占める利用割合の推移について(H21/H22)【図10】

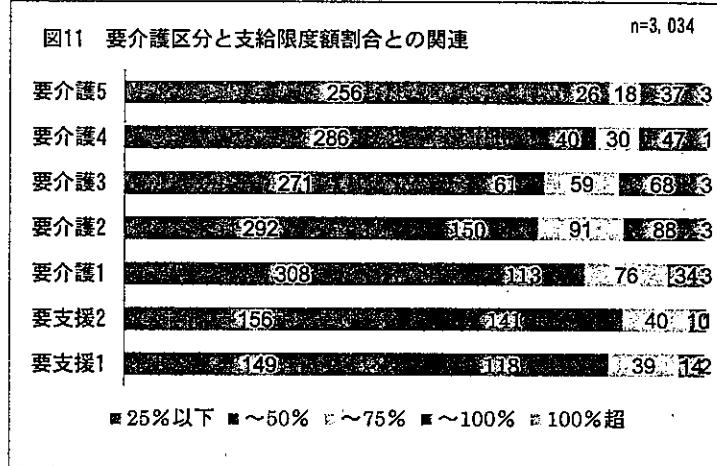
H21.3とH22.3の支給限度額に占める利用割合の推移を比較すると、前年に比べて利用割合が増加したのは1,264人(41.7%)、減少したのは584人(19.2%)であった。



12 要介護[支援]区分と支給限度額に占めるサービス利用割合との関連 (H22.3.31現在)【図11】

サービスを利用している人について、各要介護[支援]区分と利用限度額割合との関連を比較してみると、介護度が高くなると、利用割合が低くなる傾向があった。

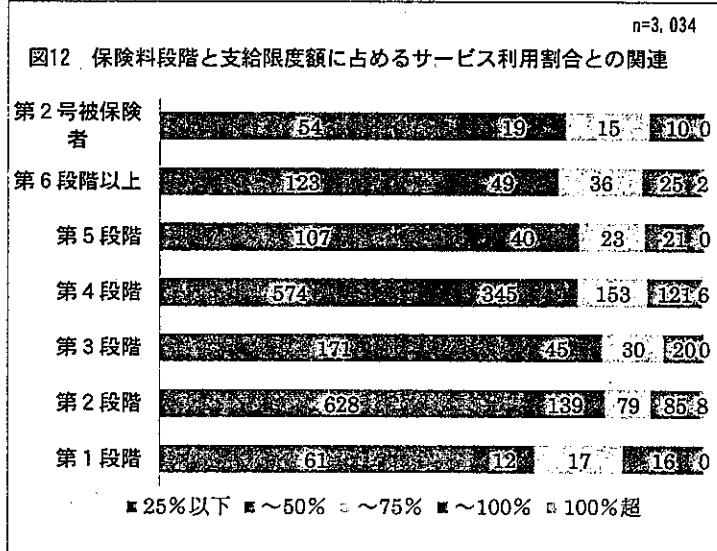
各区分とも50%以下の利用が大半を占めている。



13 保険料段階と支給限度額に占めるサービス利用割合との関連 (H22.3.31現在)【図12】

サービスを利用している人について、保険料段階と利用限度額割合に占めるサービス利用割合との関連を比較してみると、ほとんど相関は見られなかった。

各区分とも50%以下の利用が大半を占めている。



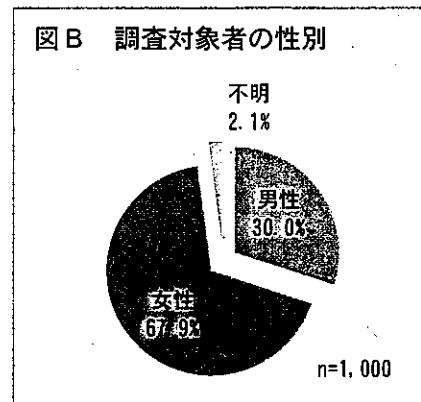
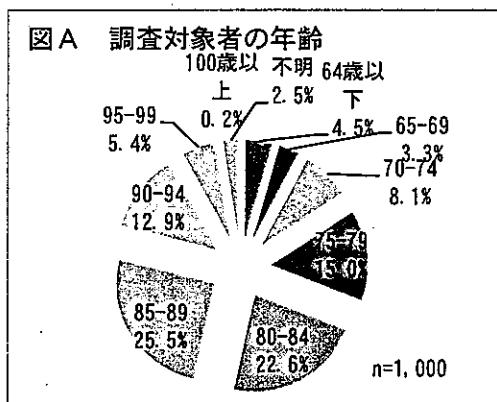
II 被保険者調査の結果

1 調査対象者の状況

(1) 年齢・性別【図A、図B】

調査対象者の年齢は、80-84歳は226人(22.6%)、85-89歳が255人(25.5%)と、80歳代が最も多かった。

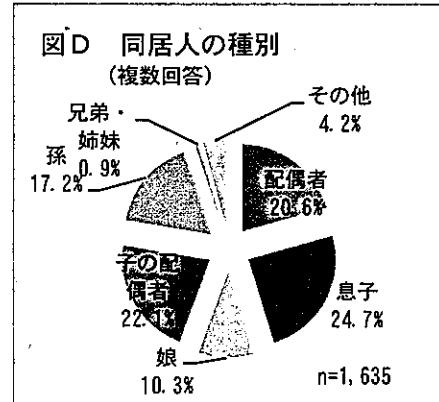
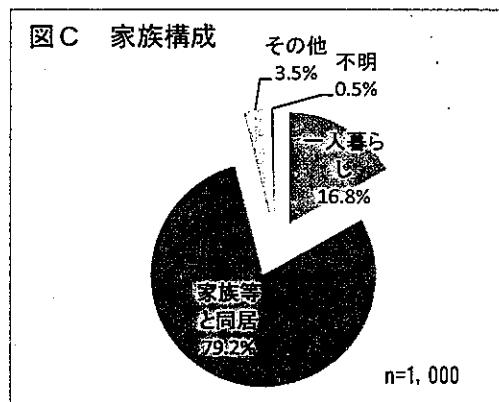
性別は、男性が300人(30.0%)、女性が679人(67.9%)となっており、約7割が女性となっている。



(2) 家族構成【図C、図D】

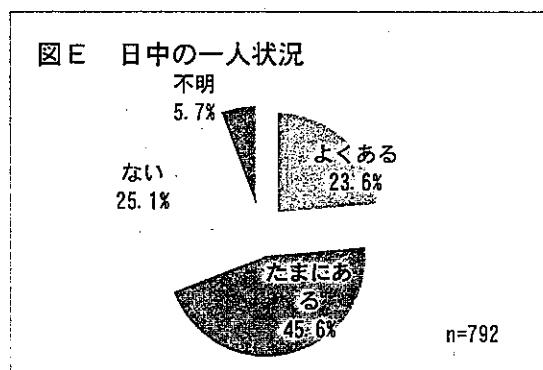
家族構成については、家族等と同居が792人(79.2%)であり、一人暮らしは168人(16.8%)となっている。

同居している家族については、息子が404人(24.7%)と最も多く、次いで子の配偶者361人(22.1%)、配偶者337人(20.6%)となっている。



(3) 日中の生活状況

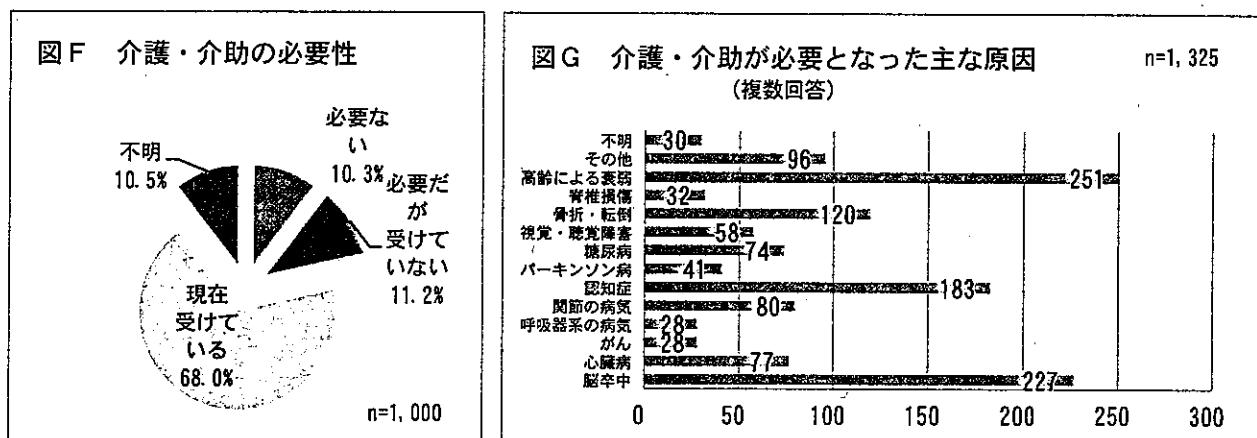
家族等と同居している場合、日中一人になる場合は、「よくある・たまにある」を合わせて548人(69.2%)であり、多くの方が日中一人になることがある状態となっている。



(4) 介護・介助の必要性【図F、図G】

介護・介助について、現在受けている方が 678 人 (67.9%) いるが、必要だが受けていない方が 112 人 (11.2%) となっている。

また、介護・介助が必要となった原因については、高齢による衰弱 250 人 (18.9%) が最も多く、次いで、脳卒中 227 人 (17.2%)、認知症 183 人 (13.8%) となっている。

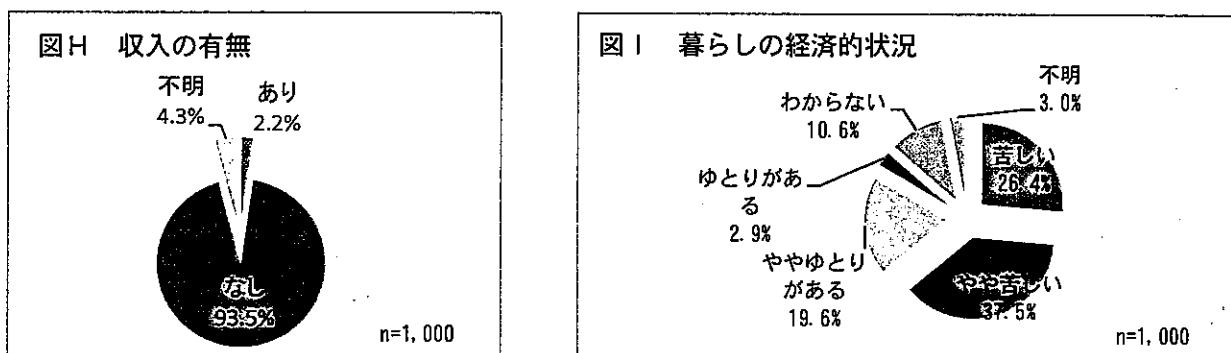


2 暮らしの状況

(1) 経済的な状況【図H、図I】

収入については、935 人 (93.5%) が収入なしと回答しており、ほとんどの方が収入のない状態となっている。

また、経済的な状況については、苦しい 264 人 (26.4%) とやや苦しい 375 人 (37.5%) で約6割を占めており、多くの方が厳しい経済状況にある。

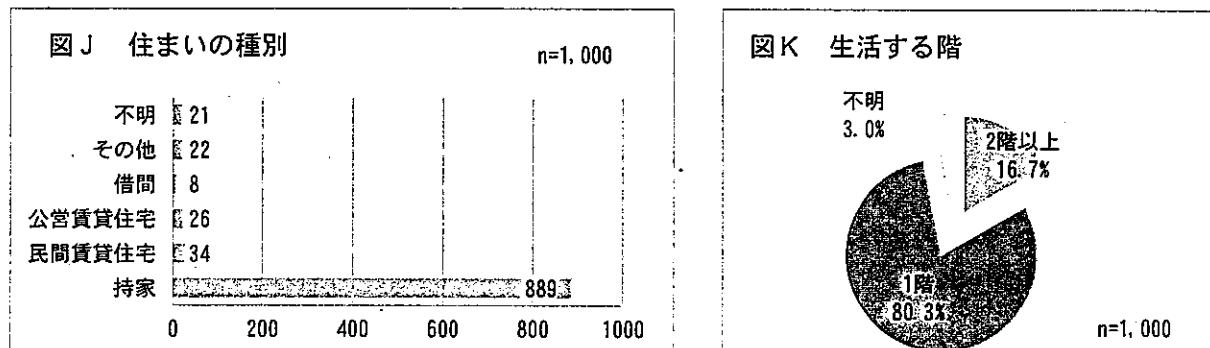


(2) 住まいの種別

住まいの種別は、持家が 889 人 (88.9%) と最も多く、建物の状態としては一戸建てが 919 人 (91.9%) と最も多かった。

また、居住している階については、1 階が 803 人 (80.3%) を占め、2 階以上は 167 人 (16.7%) となっている。

2 階以上に居住している場合で、エレベーターが設置されている住まいは 14 人 (8.4%) となっており、ほとんどの家庭でエレベーターは設置されていない状況となっている。

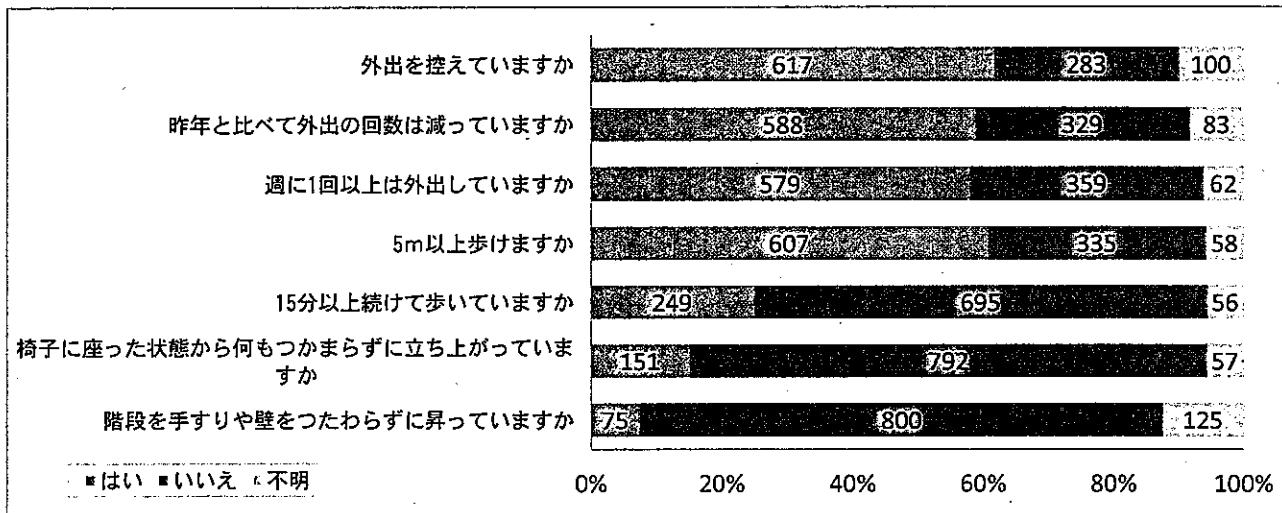


3 身体や生活習慣等の状況

(1) 運動・閉じこもりについて

階段を手すりや壁をつたわらずに昇っている方は 75 人 (7.5%) であり、8割は転倒リスクを保有していることになる。

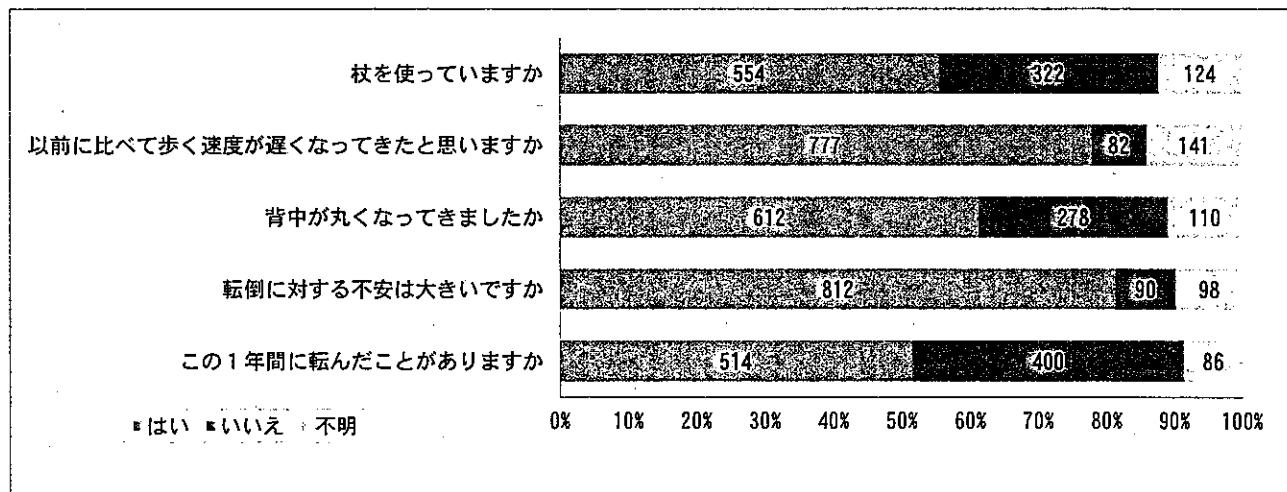
また、外出については、週に一度以上外出している方が 579 人 (57.9%) となっているが、昨年と比べて外出の回数が減っている方が 588 人 (58.8%) となっており、外出回数が減少している傾向にあるため、閉じこもりリスクが懸念される。



(2) 転倒予防について

転倒に対する不安を 812 人 (81.2%) が感じており、実際にこの1年間に転んだことがある方は、514 人 (51.4%) と、約半数を占めている。

また、背中が丸くなってきたと感じる方が 612 人 (61.2%)、以前と比べて歩く速度が遅くなってきたと感じる方が 777 人 (77.7%) となっており、転倒リスク保有者が多くなっている。

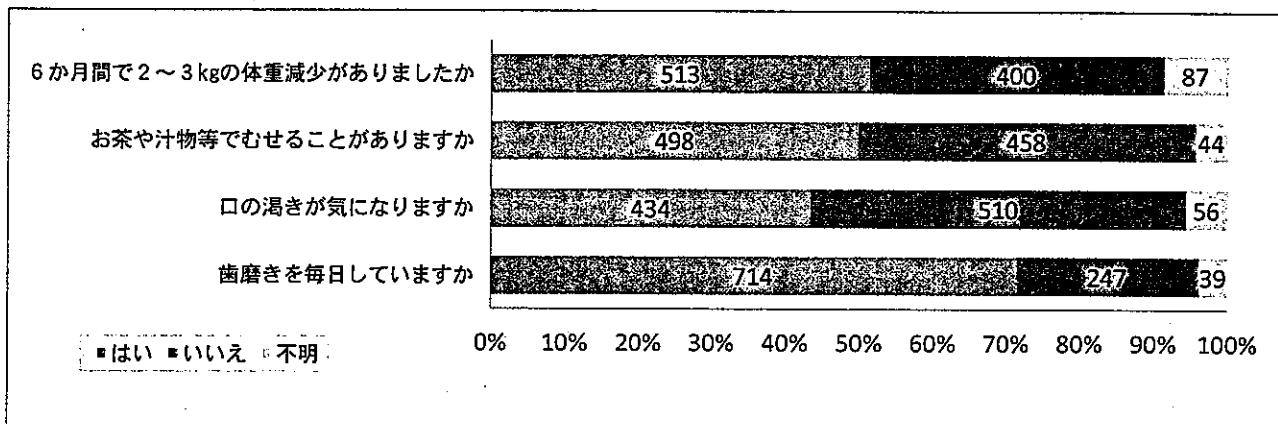


(3) 口腔・栄養について

513 人 (51.3%) が半年の間に 2~3 kg の体重減少があったと回答しており、全体の約半数に低栄養の傾向があることが分かった。

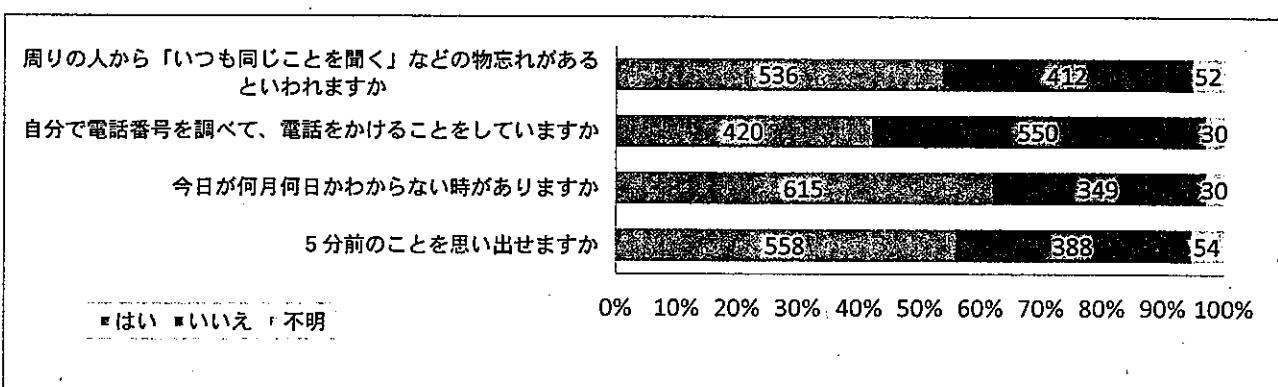
また、498 人 (49.8%) がお茶や汁物等でむせることがあると回答しており、嚥下機能が低下していると考えられる。

歯磨きについては、714 人 (71.4%) が毎日歯磨きをしていると回答しているが、434 人 (43.4%) が口の渴きが気になると回答しており、口腔機能リスクが懸念される。



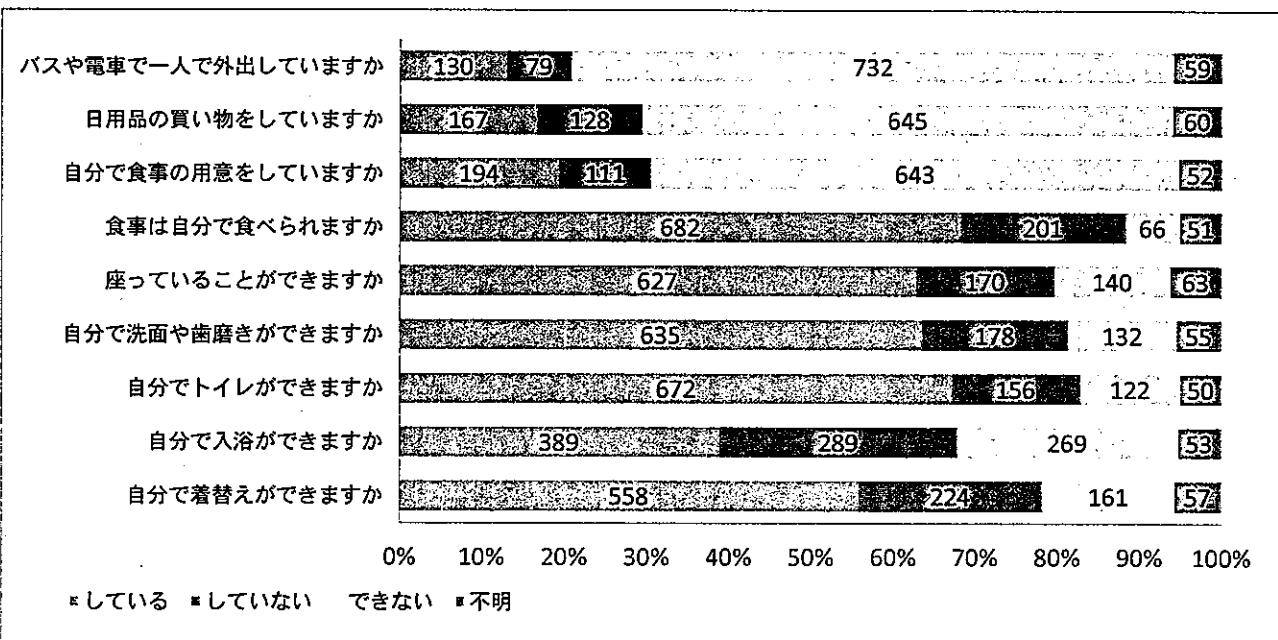
(4) 物忘れについて

536人(53.6%)が、周りから物忘れがあるといわれていると回答しており、物忘れリスクを保有している。



(5) 日常生活について

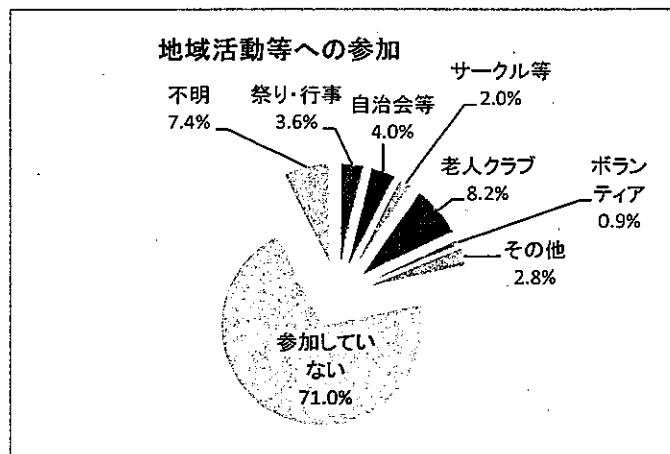
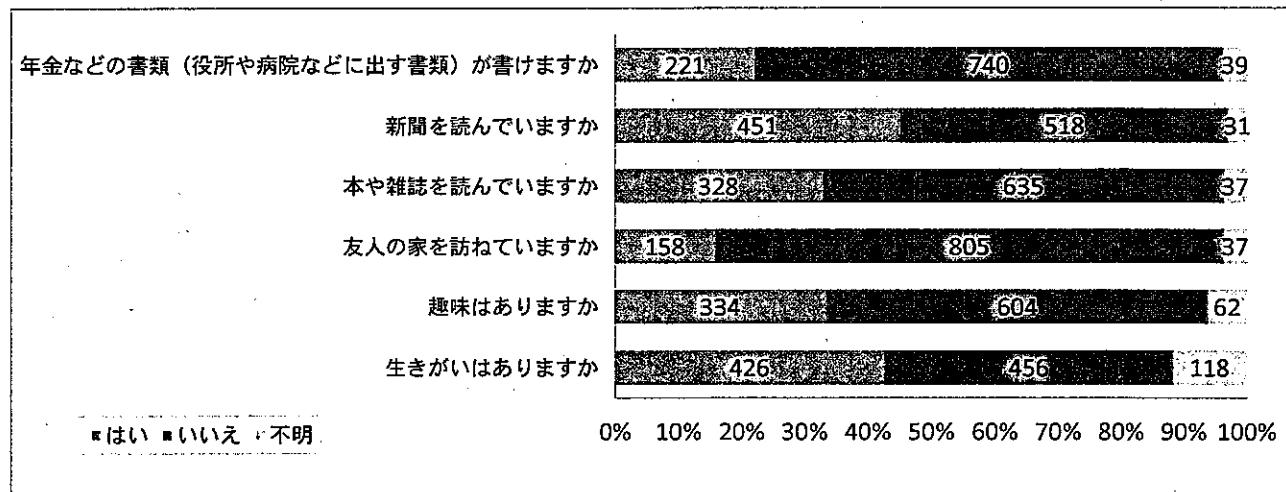
732人(73.2%)が一人での外出ができないと回答しており、また、645人(64.5%)が日用品の買い物ができないと回答するなど、生活機能(手段的自立度)の低下の傾向が見られる。



(6) 社会的役割について

518人(51.8%)が新聞を読んでいない、635人(63.5%)が本や雑誌を読んでいないと回答するなど、生活機能（知的能力）の低下が見られる。

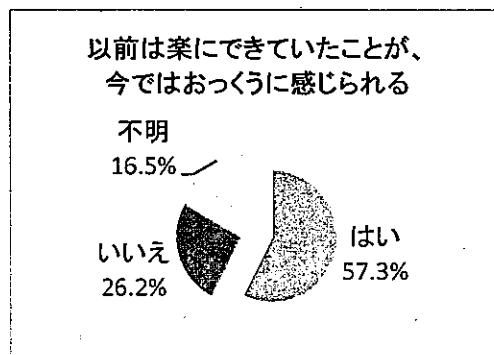
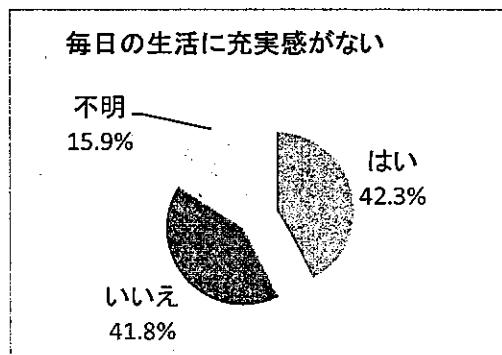
また、763人(71.2%)が地域活動等に参加していないと回答するなど、生活機能（社会的役割）の低下の傾向が見られる。



(7) うつリスクについて

423人(42.3%)が毎日の生活に充実感がないと回答しており、また、573人(57.3%)が以前は楽にできていたことが、今ではおっくうに感じられると回答している。

約半数にうつリスクがあると考えられる。

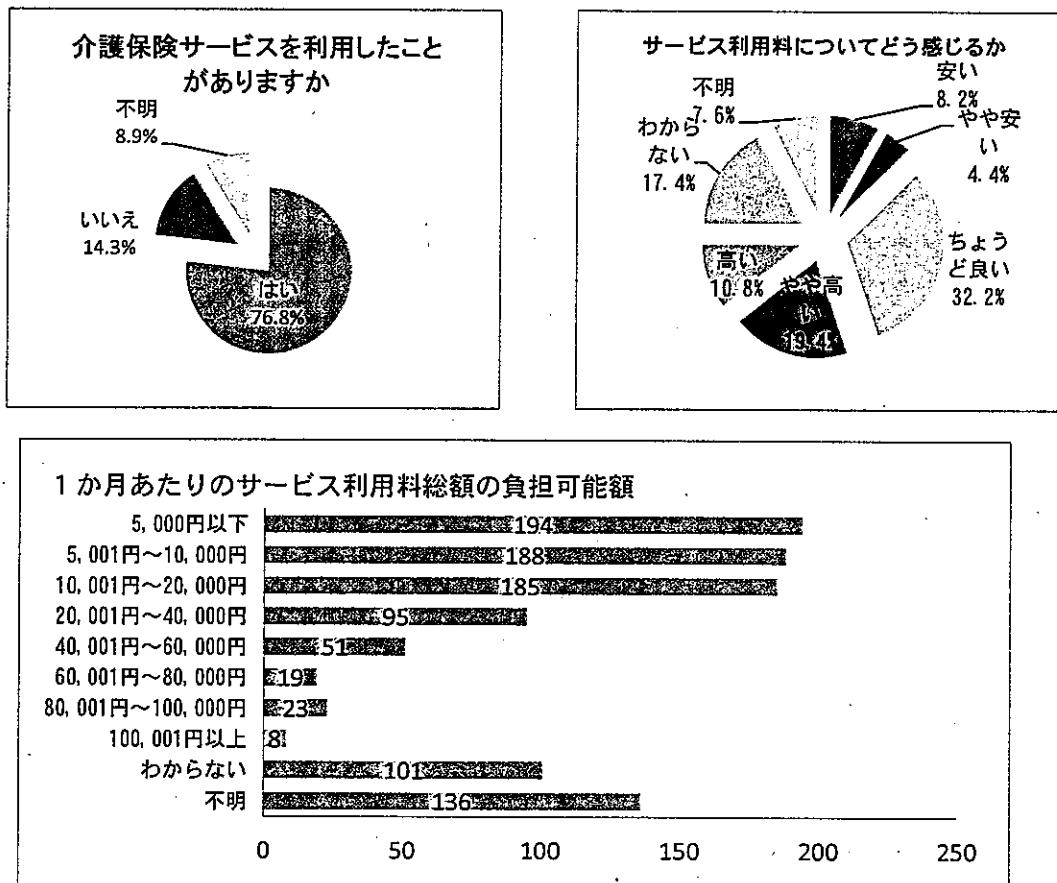


4 介護保険制度全般について

(1) 介護保険サービス利用料について

介護保険サービスを利用している人は、768人（76.8%）であり、その中で、サービス利用料については、ちょうどよいが247人（32.2%）で最も多い、次いでやや高いが149人（19.4%）となっている。

また、1か月あたりのサービスの利用料総額の負担可能額については、5,000円以下が最も多い、194人（19.4%）となっている。

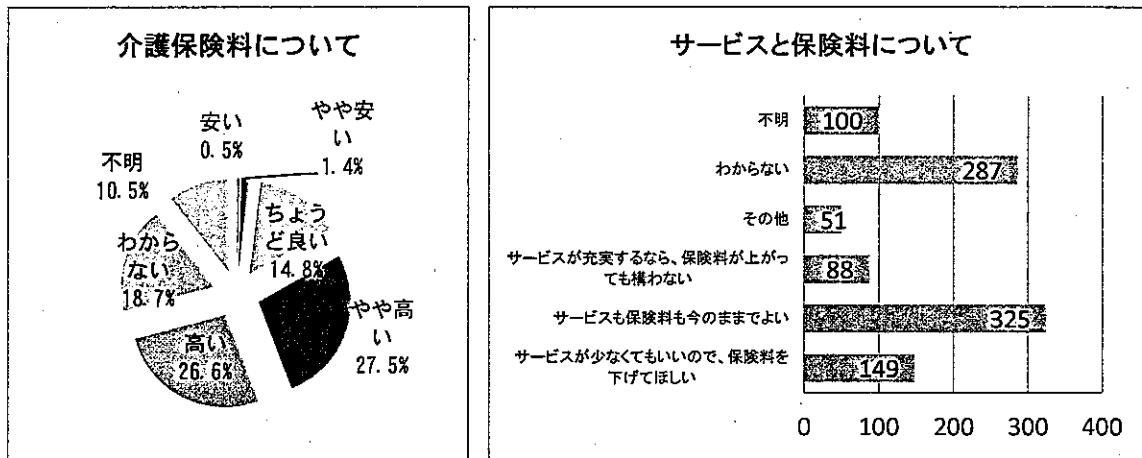


(2) 介護保険料について

介護保険料については、「やや高い」が275人（27.5%）で最も多い、次いで「高い」が266人（26.6%）となっており、半数以上が高いと感じている。

また、一か月あたりの介護保険料については、187人（18.7%）が「1,001円~2,000円までがちょうど良い」と回答しており、次いで151人（15.1%）が「2,001円~3,000円まで」と回答している。

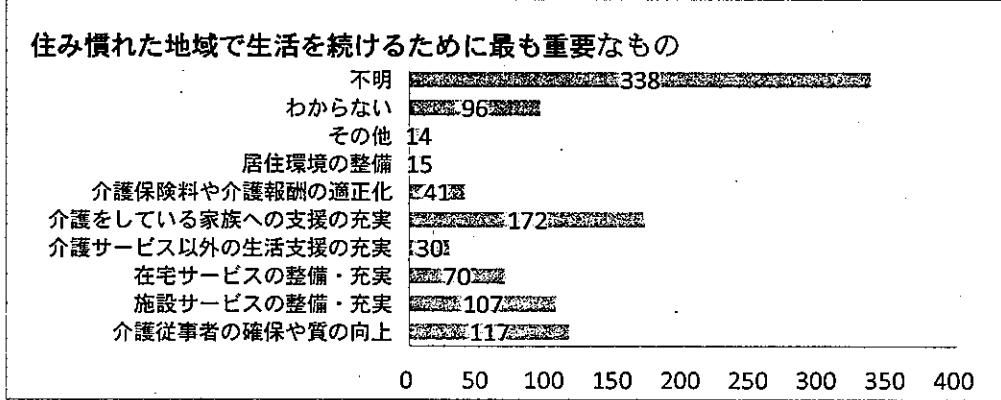
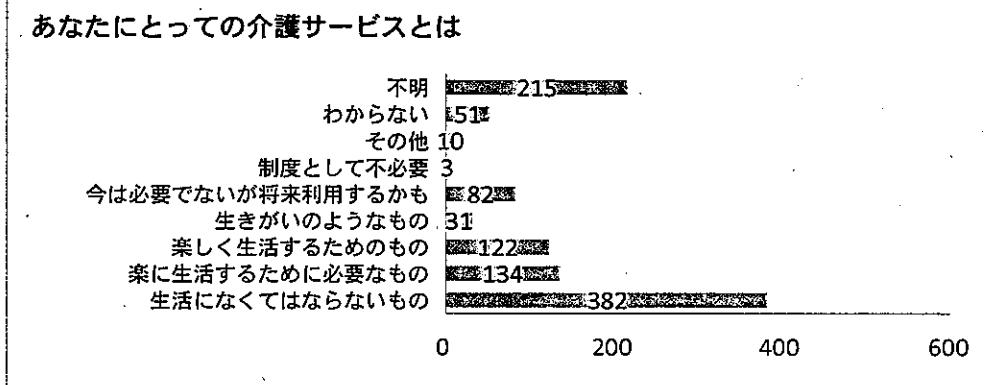
しかし、サービスと保険料の関係については、325人（32.5%）が「サービスも保険料も今のままでよい」と回答しており、「サービスが少なくてもいいので保険料を下げてほしい」は149人（14.9%）に留まっている。



(3) 介護サービスに対する意向について

介護サービスは「生活になくてはならないもの」が 382 人 (38.2%) で最も多く、「楽に生活するために必要なもの」「楽しく生活するためのもの」が合わせて 256 人 (25.6%) となっている。

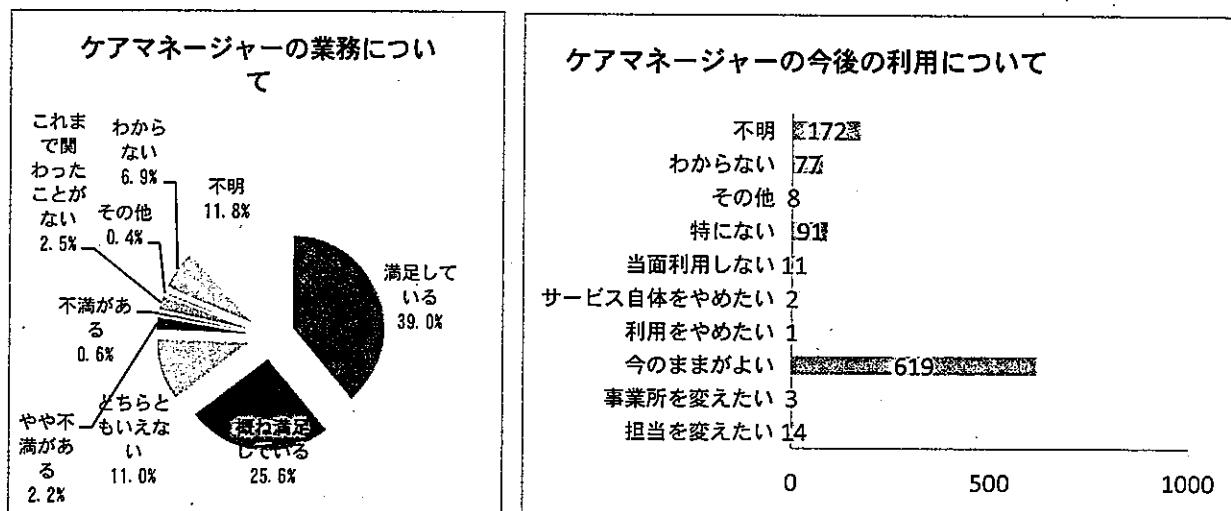
また、介護が必要になっても住み慣れた地域で生活を続けられるために最も重要なものは、「介護をしている家族への支援の充実」が 172 人 (17.2%)、「介護従事者の確保や質の向上」が 117 人 (11.7%) となっており、介護者への支援についての意見が多くかった。



(4) ケアマネージャーの利用・サービスの選択について

ケアマネージャーの業務については、「満足している」「概ね満足している」を合わせて 646 人 (64.6%)、「やや不満がある」「不満がある」を合わせて 28 人 (2.8%) となっており、ケアマネージャーの業務については、満足をしている方が多い傾向にある。

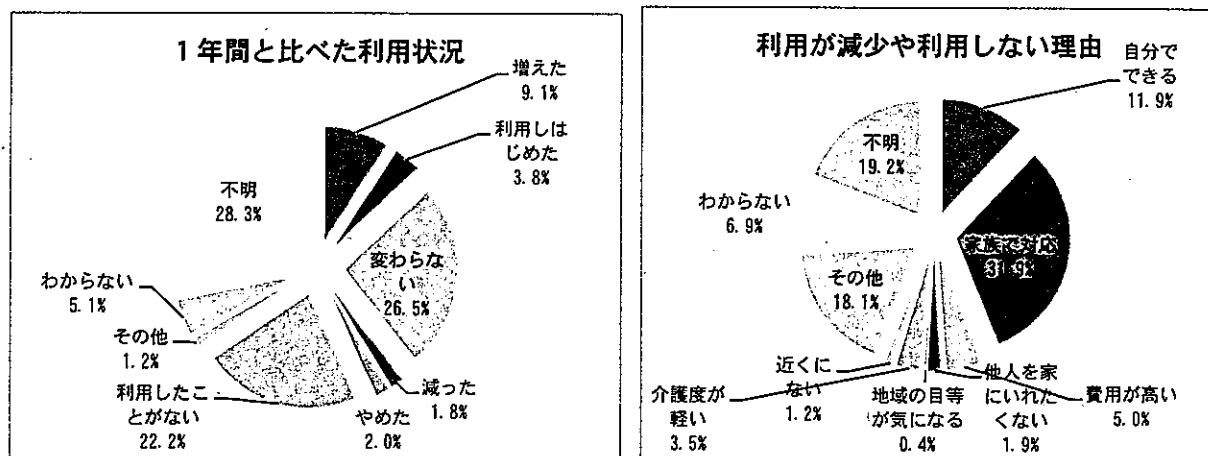
また、ケアマネージャーの今後の利用については、「今ままがよい」が 619 人 (61.9%) と最も多く、次いで「特に希望することはない」が 91 (9.1%) だった。



(5) 訪問サービスの利用状況について

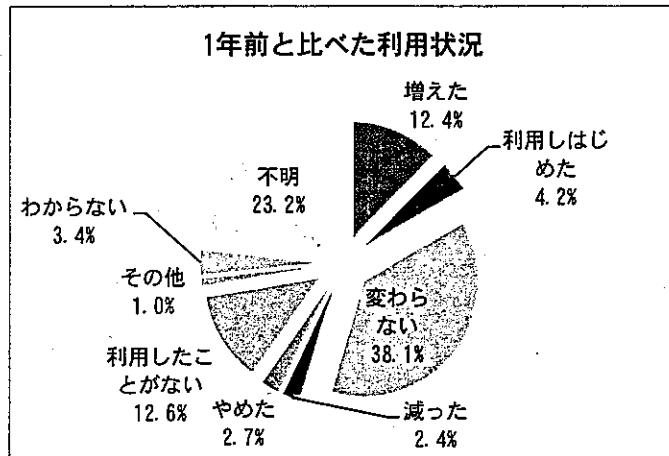
訪問サービスについては、1年前と比べて「利用状況が変わらない」が 265 人 (26.5%) で最も多く、「今まで利用したことがない」も 222 人(22.2%)であり、利用時間や回数が増えたのは 91 人(9.1%)となっており、サービスの利用状況にはあまり変化がない

また、利用回数が減少したり、利用をしない理由については、家族で対応できる（ようになった）ためが 83 人 (30.4%) で最も多かった。



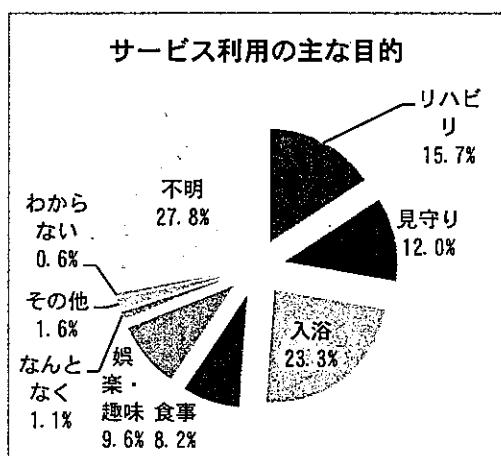
(6) 通所サービスの利用状況について

通所サービスについては、1年前と比べて利用状況は、「変わらない」が 381 人 (38.1%) と最も多く、「利用時間や回数が増えた」は 124 人 (12.4%) だった。



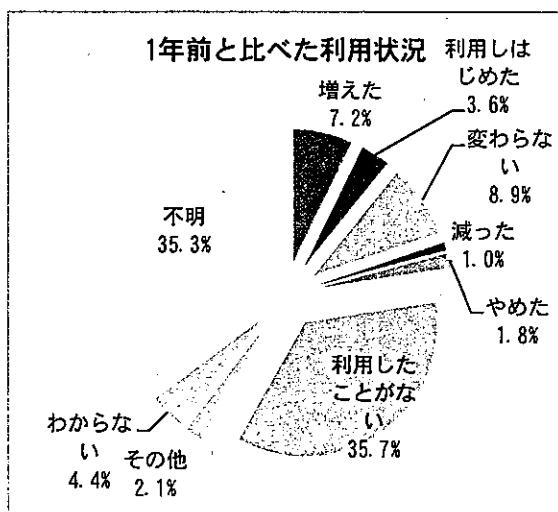
通所サービスの主な利用目的としては、「入浴」が 335 人 (23.3%) が最も多く、次いで「機能回復訓練（リハビリ）」が 226 人 (15.7%) となっている。

また、今後の通所サービスの利用については、「今までどおり利用したい」が 428 人 (42.9%)、



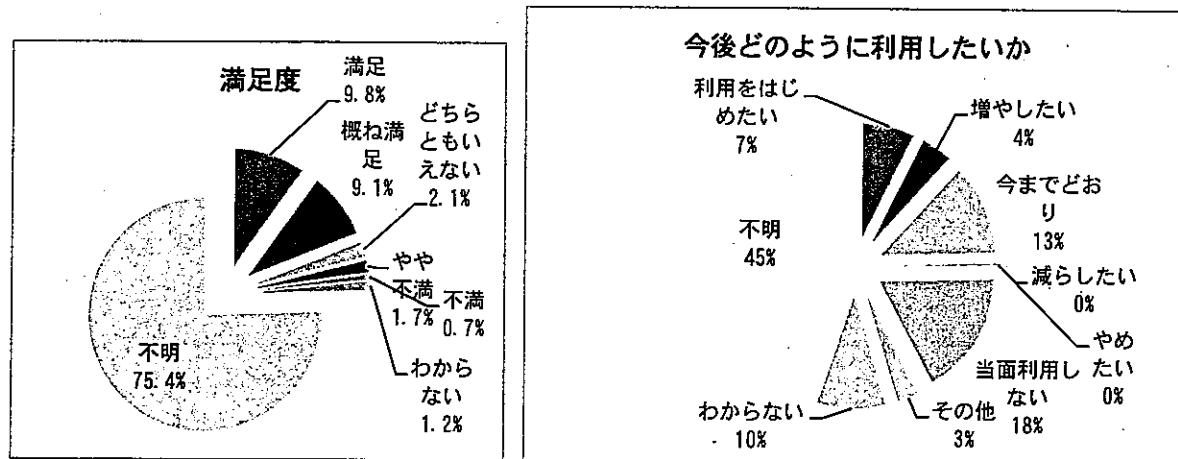
(7) 短期入所サービス（ショートステイ）の利用について

短期入所サービスについては、「今まで利用したことがない」が 357 人 (35.7%) と最も多かった。



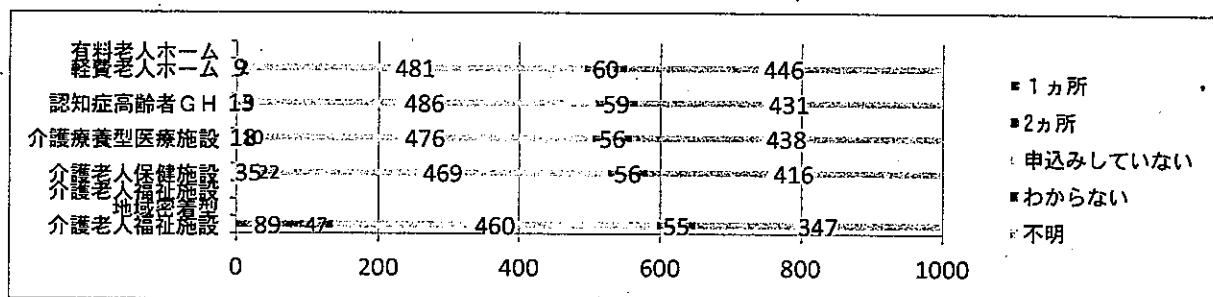
短期入所サービスを「利用したことがある」と回答した方の満足度については、「満足している」「概ね満足している」が合わせて 189 人 (18.9%)、反対に「やや不満がある」「不満がある」は 24 人 (2.4%) となっており、利用者は満足している傾向にある。

また、今後の利用については、「当面利用する予定がない」が 18 人 (18.0%)、「今までどおり利用したい」が 130 人 (13.0%) となっている。



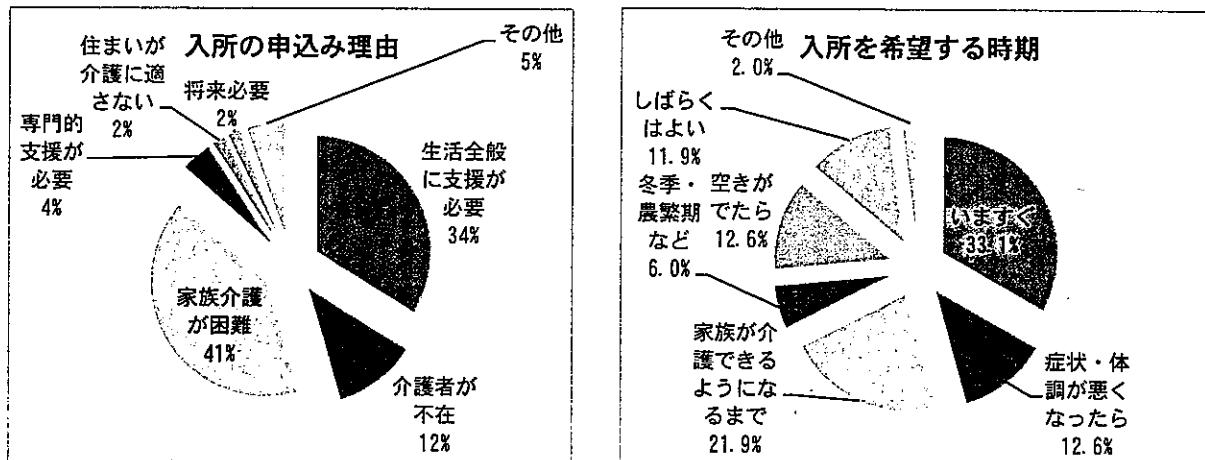
(8) 施設等サービスの利用について

各施設への利用申込数については、施設の申込みを行っていない方が多かったが、入所申込をしている方が一番多いのは、介護老人福祉施設・地域密着型介護老人福祉施設が 137 人 (13.7%) であり、2 カ所以上に申し込みをしている方は 48 人 (4.8%) となっている。



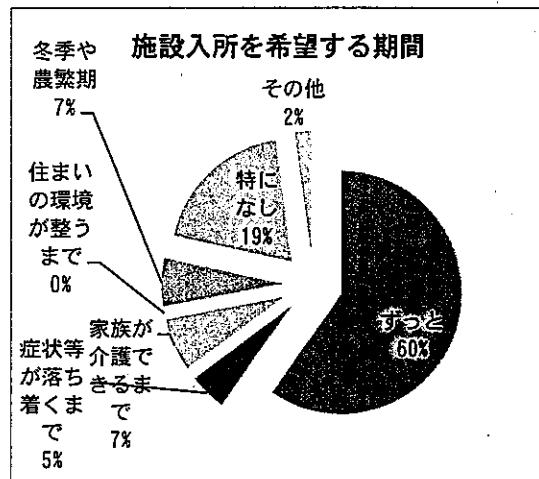
入所を希望する理由としては、「家族による介護が困難になったため」が 67 人、次いで「生活全般にわたって支援が必要なため」が 56 人となっている。

また、入所希望次期については、「いますぐ」が 50 人 (33.1%) で最も多かった。



施設入所を希望する期間については、「ずっと入所したい」が 83 人 (59.7%) で最も多くなっている。

また、施設を選ぶ際に最も重視するものについては、「利用料金」が238人(45.2%)と最も多く、次いで、「施設の場所」が169人(29.6%)となっている。



平成22年度

岩手県介護保険サービス利用状況調査

調査票記入後は、3つ折りにし同封の返信用封筒にいれて、
投函してください。

記 入 日	平 成 年 月 日
調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。	
1. あて名のご本人が記入 2. ご家族が記入 (あて名のご本人からみた続柄 _____) 3. その他	

※以下はあて名のご本人の情報を記入してください。

電 話 番 号	-	
年 齢 ・ 性 別	() 歳	男 ・ 女
生 年 月 日	大 正 ・ 昭 和	年 月 日

本調査についての問合せ先

岩手県保健福祉部長寿社会課 介護福祉担当
〒020-8570 盛岡市内丸10-1
電 話 019-629-5435
F ax 019-629-5444
E-mail AD0005@pref.iwate.jp

記入に際してのお願い

1. この調査の対象者は、平成22年3月31日現在、要介護・要支援の認定を受けている方です。
2. 現在、在宅ではない方については、平成22年3月31日時点の在宅での状況についてお答えください。
3. ご回答にあたっては表紙ラベルのあて名のご本人についてお答えいただきますが、ご家族の方がご本人の代わりに回答されたり、と一緒に回答されてもかまいません。
4. ご回答にあたっては質問をよくお読みいただき、該当する番号を○で囲んでください。数字を記入する欄については、該当する数値を記入してください。
5. この調査で使う用語の意味は、以下の通りです。
介護…介護保険のサービスを受けている場合のほか、認定を受けていない場合でも、常時ご家族などの援助を受けている状態
介助…ご自分の意思により、一時的に他人に援助を頼んでいる状態
6. この調査についてのお問い合わせは下記までお願いいたします。
7. 調査票記入後は、3つ折りで同封の返信用封筒に入れてお送りください。

お問合せ先 岩手県保健福祉部長寿社会課
介護福祉担当
電話（直通）019-629-5435

質問の該当する答えの番号に○をつけ、数字記入欄は数字を記入してください。

問1 あなたのご家族や生活状況について

Q1. 家族構成を教えてください

1. 一人暮らし 2. 家族などと同居（二世帯住宅を含む） 3. その他（施設入居など）
⇒ Q2へ ⇒ Q1-1、2へ ⇒ Q2へ

（家族などと同居されている方のみ）

Q1-1. ご自分を含めて何人で暮らしていますか。また、同居されている方はどなたですか（いくつでも）

人

1. 配偶者(夫・妻) 2. 息子 3. 娘 4. 子の配偶者 5. 孫 6. 兄弟・姉妹 7. その他

Q1-2.（家族などと同居されている方のみ）日中、一人になることがありますか

1. よくある 2. たまにある 3. ない

Q2. あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

1. 介護・介助は必要ない ⇒ Q3へ
2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない ⇒ Q2-1へ
3. 現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）
⇒ Q2-1～3へ

Q2-1.（介護・介助が必要な方のみ）介護・介助が必要になった主な原因はなんですか（いくつでも）

1. 脳卒中（脳出血・脳梗塞等） 2. 心臓病 3. がん（悪性新生物）
4. 呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等） 5. 関節の病気（リウマチ等） 6. 認知症（アルツハイマー病等）
7. パーキンソン病 8. 糖尿病 9. 視覚・聴覚障害 10. 骨折・転倒 11. 脊椎損傷
12. 高齢による衰弱 13. その他（ ） 14. 不明

Q2-2.（介護・介助を受けている方のみ）主にどなたの介護・介助を受けていますか

1. 配偶者(夫・妻) 2. 息子 3. 娘 4. 子の配偶者 5. 孫 6. 兄弟・姉妹
7. 介護サービスのヘルパー 8. その他（ ）

Q2-3.（介護・介助を受けている方のみ）主に介護・介助している方の年齢は、次のどれですか

1. 65歳未満 2. 65～74歳 3. 75～84歳 4. 85歳以上

Q3. 受給されている年金の種類は次のどれですか（いくつでも）

1. 国民年金 2. 厚生年金（企業年金あり） 3. 厚生年金（企業年金なし）
4. 共済年金 5. 無年金 6. その他

Q4. 現在、収入のある仕事をしていますか 1. はい 2. いいえ

Q5. 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

1. 苦しい 2. やや苦しい 3. ややゆとりがある 4. ゆとりがある 5. わからない

Q6. お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか 1. 一戸建て 2. 集合住宅

Q7. お住まいは、次のどれにあたりますか

1. 持家 2. 民間賃貸住宅 3. 公営賃貸住宅（市・県営、都市機構、公社等） 4. 借間 5. その他

Q8. お住まい（主に生活する部屋）は2階以上にありますか 1. はい 2. いいえ

⇒ Q8-1へ ⇒ 問2へ

Q8-1.（2階以上の方）お住まいにエレベーターは設置されていますか 1. はい 2. いいえ

問2 運動・閉じこもりについて

Q1. 階段を手すりや壁をつたわらずに昇っていますか	1. はい	2. いいえ
Q2. 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	1. はい	2. いいえ
Q3. 15分位続けて歩いていますか	1. はい	2. いいえ
Q4. 5m以上歩けますか	1. はい	2. いいえ
Q5. 週に1回以上は外出していますか	1. はい	2. いいえ
Q6. 昨年と比べて外出の回数が減っていますか	1. はい	2. いいえ
Q7. 外出を控えていますか	1. はい ⇒ Q7-1へ	2. いいえ ⇒ Q8へ
Q7-1. (外出を控えている方のみ) 外出を控えている理由は、次のどれですか (いくつでも)		
1. 病気 2. 障害(脳卒中の後遺症など) 3. 足腰などの痛み 4. トイレの心配(失禁など)		
5. 耳の障害(聞こえの問題など) 6. 目の障害 7. 外での楽しみがない		
8. 経済的に出られない 9. その他()		
Q8. 買物、散歩で外出する頻度はどのくらいですか (それぞれ1つ)		
A. 買物…1. ほぼ毎日 2. 週4.5日 3. 週2、3日 4. 週1日 5. 週1日未満		
B. 散歩…1. ほぼ毎日 2. 週4.5日 3. 週2、3日 4. 週1日 5. 週1日未満		
Q9. 外出する際の移動手段は何ですか (いくつでも)		
1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク 4. 自動車(自分で運転) 5. 自動車(人に乗せてもらう)		
6. 電車 7. 路線バス 8. 病院や施設のバス 9. 車いす 10. 電動車いす(カート)		
11. 歩行器・シルバーカー 12. タクシー 13. その他()		

問3 転倒予防について

Q1. この1年間に転んだことがありますか	1. はい	2. いいえ
Q2. 転倒に対する不安は大きいですか	1. はい	2. いいえ
Q3. 背中が丸くなってしまったか	1. はい	2. いいえ
Q4. 以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか	1. はい	2. いいえ
Q5. 杖を使っていますか	1. はい	2. いいえ

問4 口腔・栄養について

Q1. 6ヶ月間で2~3kg以上体重減少がありましたか	1. はい	2. いいえ
Q2. 身長 <input type="text"/> cm 体重 <input type="text"/> kg		
Q3. 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1. はい	2. いいえ
Q4. お茶や汁物等でむせることありますか	1. はい	2. いいえ
Q5. 口の渴きが気になりますか	1. はい	2. いいえ
Q6. 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか	1. はい	2. いいえ
Q7. 定期的に歯科受診（健診を含む）をしていますか	1. はい	2. いいえ
Q8. 入れ歯を使用していますか	1. はい ⇒ Q8-1,2へ	2. いいえ ⇒ 問5へ
Q8-1. (入れ歯のある方のみ) 噙み合せは良いですか	1. はい	2. いいえ
Q8-2. (入れ歯のある方のみ) 毎日入れ歯の手入れをしていますか	1. はい	2. いいえ

問5 物忘れについて

Q1. 周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあると 言われますか	1. はい	2. いいえ
Q2. 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	1. はい	2. いいえ
Q3. 今日が何月何日かわからない時がありますか	1. はい	2. いいえ
Q4. 5分前のことが思い出せますか	1. はい	2. いいえ
Q5. その日の活動（食事をする、衣服を選ぶなど）を自分で判断できますか 1. 困難なくできる 2. いくらか困難であるが、できる 3. 判断するときに、他人からの合図や見守りが必要 4. ほとんど判断できない		
Q6. 人に自分の考えをうまく伝えられますか 1. 伝えられる 2. いくらか困難であるが、伝えられる 3. あまり伝えられない 4. ほとんど伝えられない		

問6 日常生活について

Q1. バスや電車で一人で外出していますか（自家用車でも可）

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

Q2. 日用品の買い物をしていますか

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

Q3. 自分で食事の用意をしていますか

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

Q4. 請求書の支払いをしていますか

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

Q5. 預貯金の出し入れをしていますか

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

Q6. 食事は自分で食べられますか

1. できる 2. 一部介助（おかずを切ってもらうなど）があればできる 3. できない

Q7. 寝床に入るとき、何らかの介助を受けますか

1. 受けない 2. 一部介助があればできる 3. 全面的な介助が必要

Q8. 座っていることができますか

1. できる 2. 支えが必要 3. できない

Q9. 自分で洗面や歯磨きができますか

1. できる 2. 一部介助があればできる 3. できない

Q10. 自分でトイレができますか

1. できる 2. 一部介助（他人に支えてもらう）があればできる 3. できない

Q11. 自分で入浴ができますか

1. できる 2. 一部介助（他人に支えてもらう）があればできる 3. できない

Q12. 50m以上歩けますか

1. できる 2. 一部介助（他人に支えてもらう）があればできる 3. できない

Q13. 階段を昇り降りできますか

1. できる 2. 介助があればできる 3. できない

Q14. 自分で着替えができますか

1. できる 2. 介助があればできる 3. できない

Q15. 大便の失敗がありますか

1. ない 2. ときどきある 3. よくある

Q16. 尿もれや尿失禁がありますか

1. ない 2. ときどきある 3. よくある

Q17. 家事全般ができますか

1. できている 2. できていない

問7 社会参加について

Q1. 年金などの書類（役所や病院などに提出する書類）が書けますか 1. はい 2. いいえ

Q2. 新聞を読んでいますか 1. はい 2. いいえ

Q3. 本や雑誌を読んでいますか 1. はい 2. いいえ

Q4. 健康についての記事や番組に関心がありますか 1. はい 2. いいえ

Q5. 友人の家を訪ねていますか 1. はい 2. いいえ

Q6. 家族や友人の相談にのっていますか 1. はい 2. いいえ

Q7. 何かあったときに、家族や友人・知人などに相談をしていますか 1. はい 2. いいえ
⇒ Q7-1へ ⇒ Q8へ

Q7-1. (相談している方のみ) 相談相手を教えてください (いくつでも)

- 1. 配偶者(夫・妻) 2. 息子 3. 娘 4. 子の配偶者 5. 兄弟・姉妹 6. 友人・知人
- 7. 医師・歯科医師・看護師 8. 民生委員 9. 自治会・町内会 10. 老人クラブ
- 11. 社会福祉協議会 12. 地域包括支援センター 13. ケアマネジャー 14. 役所・役場
- 15. その他 ()

Q8. 病人を見舞うことができますか 1. はい 2. いいえ

Q9. 若い人に自分から話しかけることがありますか 1. はい 2. いいえ

Q10. 趣味はありますか 1. はい 2. いいえ

Q11. 生きがいはありますか 1. はい 2. いいえ

Q12. 地域活動等に参加していますか (いくつでも)

- 1. 祭り・行事 2. 自治会・町内会 3. サークル・自主グループ (住民グループ)
- 4. 老人クラブ 5. ボランティア活動 6. その他 () 7. 参加していない

問8 健康について

Q1. 普段、ご自分で健康だと思いますか	1. とても健康	2. まあまあ健康	3. あまり健康でない	4. 健康でない	5. わからない
Q2. 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか（いくつでも）	1. 高血圧	2. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	3. 心臓病	4. 糖尿病	5. 高脂血症(脂質異常)
	6. 呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）	7. 胃腸・肝臓・胆のうの病気	8. 腎臓・前立腺の病気		
	9. 筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）	10. 外傷（転倒・骨折等）	11. がん（新生物）		
	12. 血液・免疫の病気	13. うつ病	14. 認知症(アルツハイマー病等)	15. パーキンソン病	
	16. 目の病気	17. 耳の病気	18. その他（ ）	19. ない	
Q3. 現在、医師の処方した薬を何種類飲んでいますか	1. 1種類	2. 2種類	3. 3種類	4. 4種類	5. 5種類以上
	6. 飲んでいない				
Q4. 現在、病院・医院（診療所、クリニック）に通院していますか	1. はい	2. いいえ			
	⇒ Q4-1、2へ	⇒ Q5へ			
Q4-1.（通院している方のみ）その頻度は次のどれですか。	1. 週1回以上	2. 月2～3回	3. 月1回程度	4. 2ヶ月に1回程度	5. 3ヶ月に1回程度
Q4-2.（通院している方のみ）通院に介助が必要ですか	1. はい	2. いいえ			
Q5. 以下の在宅サービスを利用していますか（いくつでも）	1. 訪問診療（医師の訪問）	2. 訪問介護	3. 夜間対応型訪問介護	4. 訪問入浴介護	
	5. 訪問看護	6. 訪問リハビリテーション	7. 通所介護（デイサービス）		
	8. 認知症対応型通所介護	9. 通所リハビリテーション（デイケア）			
	10. 小規模多機能型居宅介護	11. 短期入所（ショートステイ）			
	12. 医師や薬剤師などによる療養上の指導（居宅療養管理指導）	13. その他（ ）			
Q6. お酒は飲みますか	1. ほぼ毎日飲む	2. 時々飲む	3. ほとんど飲まない	4. もともと飲まない	
Q7. タバコは吸っていますか	1. ほぼ毎日吸っている	2. 時々吸っている	3. 吸っていたがやめた	4. もともと吸っていない	
Q8.（ここ2週間）毎日の生活に充実感がない	1. はい	2. いいえ			
Q9.（ここ2週間）これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった	1. はい	2. いいえ			
Q10.（ここ2週間）以前は楽にできていたことが、今ではおっくうに感じられる	1. はい	2. いいえ			
Q11.（ここ2週間）自分が役に立つ人間だと思えない	1. はい	2. いいえ			
Q12.（ここ2週間）わけもなく疲れたような感じがする	1. はい	2. いいえ			

問9 介護保険制度全般について

- Q1. これまでに、介護保険によるサービスを利用したことありますか。
(福祉用具の購入や住宅改修費の支給も含みます。) 1. はい → Q1-1へ
2. いいえ → Q2へ
(サービスを利用したことがある方のみ)
- Q1-1. お支払になったサービス利用料(1割自己負担・食費・部屋代)についてどう感じましたか。
1. 安い 2. やや安い 3. ちょうど良い 4. やや高い 5. 高い 6. 分からない
- Q2. 1ヶ月あたりのサービス利用料の総額(1割自己負担・食費・部屋代などの総額)は、いくら位までなら負担できますか。
1. 5,000円以下 2. 5,001円～10,000円
3. 10,001円～20,000円 4. 20,001円～40,000円
5. 40,001円～60,000円 6. 60,001円～80,000円
7. 80,001円～100,000円 8. 100,001円以上
9. わからない
- Q3. 市町村(保険者)に納めている介護保険料について、どう感じていますか。
1. 安い 2. やや安い 3. ちょうど良い 4. やや高い 5. 高い 6. わからない
- Q4. 1ヶ月あたりの介護保険料は、いくら位がちょうど良いですか。
1. 1,000円以下 2. 1,001円～2,000円 3. 2,001円～3,000円
4. 3,001円～4,000円 5. 4,001円～5,000円 6. 5,001円～6,000円
7. 6,001円以上 8. わからない
- Q5. サービスと介護保険料について、どう感じますか。
1. サービスが少なくてもいいので、保険料を下げる欲しい
2. サービスも保険料も今のままでよい
3. サービスが充実するなら、保険料が上がっても構わない
4. その他()
5. わからない
- Q6. 今後の生活の場について、どのようにお考えですか。
1. 今の住まいで暮らしたい 2. 今の住まいを改修(改築)して暮らしたい
3. 別の住まいを購入、あるいは別の場所へ建て替えたい
4. 別の家(戸建)を借りたい 5. 別の集合住宅(アパートなど)を借りたい
6. 家族のところへ移り住みたい 7. 施設やグループホーム等で暮らしたい
8. その他()
9. わからない

Q7. あなたにとっての介護サービスとはどのようなものですか。

1. 生活にはなくてはならないもの
2. 楽に生活するために必要なもの
3. 楽しく生活するためのもの
4. 生きがいのようなもの
5. 今は必要としていないが、将来利用するかもしれない
6. そもそも制度として必要なものではない
7. その他()
8. わからない

Q8. 介護が必要となっても住み慣れた地域で生活を続けられるために、最も重要だと考えるものは何ですか。

1. 介護従事者の確保や質の向上
2. 施設サービスの整備・充実
3. 在宅サービスの整備・充実
4. 介護サービス以外の生活支援の充実
5. 介護をしている家族への支援の充実
6. 介護保険料や介護報酬の適正化
7. 居住環境の充実
8. その他()
9. わからない

問10 ケアマネージャーの利用・サービスの選択について

Q1. ケアマネージャーの業務について、どのように感じますか

1. 満足している
2. 概ね満足している
3. どちらともいえない
4. やや不満がある
5. 不満がある
6. これまで関わったことがない
7. その他()
8. わからない

(Q1で4または5と回答された方のみ)

Q1-1. 不満な理由に○をつけてください

1. ケアマネージャーが家にこない
2. 担当のケアマネージャーが誰なのか分からない
3. ケアプランの手続きが面倒
4. ケアプランの内容がむずかしい
5. ケアプランの内容がわからない
6. 受けたいサービスを利用させてくれない
7. 受けたくないサービスを利用させられる
8. その他()

(ケアマネージャーを利用したことがある方のみ)

Q2. ケアマネージャーを選ぶとき、最も参考にしたもののは何ですか

1. 役所(場)・地域包括支援センターからの紹介
2. サービス事業所からの紹介
3. 医療機関からの紹介
4. 宣伝・広告
5. 電話帳
6. インターネット
7. 知人などの紹介
8. その他()

(ケアマネージャーを利用したことがある方のみ)

Q3. 介護サービスを選ぶとき、ケアマネージャーの意見は参考にされましたか

1. 参考にした
2. ある程度参考にした
3. どちらでもない
4. あまり参考にしなかった
5. 参考にしなかった
6. その他()
7. わからない

Q4. ケアマネージャーの今後の利用についてどのようにお考えですか

1. 担当ケアマネージャーを変えたい
2. ケアマネージャーの事業所を変えたい
3. 今の担当ケアマネージャーのままがよい
4. 自分でケアプランを作るので利用をやめたい
5. 介護サービス自体をやめたい
6. 当面利用するつもりはない
7. 特に希望することはない
8. その他()
9. わからない

問11 訪問サービスの利用状況について

※訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション

Q1. 1年前と比べ、利用状況はどう変わりましたか

1. 利用時間や回数が増えた
2. 今まで使っていなかったが利用し始めた
3. 変わらない
4. 利用時間や回数が減った
5. 利用をやめた
6. 今まで利用したことがない
7. その他()
8. わからない

(Q1で4、5、6のいずれかに回答された方のみ)

Q1-1. その理由は何ですか

1. 自分でできる(ようになった)ため
2. 家族で対応できる(ようになった)ため
3. 費用が高いため
4. 他人を家に入れたくないため
5. 地域の目や世間体が気になるため
6. 介護度が軽くなったため
7. 近くに事業所がない・使いたい事業所がない
8. その他()
9. わからない

(訪問介護（ヘルパー）を利用したことがある方のみ)

Q2. 利用したヘルパーサービスは何ですか

1. 家事等の生活支援（生活援助）
2. 食事・排泄・入浴・移動などの介助（身体介護）
3. 通院などの移送サービス（通院等乗降介助）
4. 1から3を組み合わせて利用
5. その他（ ）
6. わからない

(訪問介護（ヘルパー）を利用したことがある方のみ)

Q3. 訪問サービスの満足度について、どれが当てはまりますか

1. 満足している
2. 概ね満足している
3. どちらともいえない
4. やや不満がある
5. 不満がある
6. わからない

(Q3で4または5と回答した方のみ)

Q3-1. 不満な理由は何ですか

1. 職員の技術が低い
2. 職員の接遇・態度が悪い
3. 利用料が高い
4. サービス予定の日・時間にこない
5. 利用できる時間や回数が少ない
6. 利用しても改善しない
7. 利用手手続きが難しい
8. その他（ ）
9. わからない

Q4. 今後、訪問サービスについて、どのように利用したいですか

1. 利用をはじめたい
2. 利用時間や回数を増やしたい
3. 今までどおりに利用したい
4. 利用時間や回数を減らしたい
5. 利用をやめたい
6. 当面利用するつもりはない
7. その他（ ）
8. わからない

問 12

通所サービスの利用状況について

※デイサービス、デイケア

Q1. 1年前と比べ、通所サービスの利用状況はどう変わりましたか

1. 利用時間や回数が増えた
2. 今まで使っていなかったが利用しはじめた
3. 変わらない
4. 利用時間や回数が減った
5. 利用をやめた
6. 今まで利用したことない
7. その他（ ）
8. わからない

(Q1で4、5、6のいずれかを回答された方のみ)

Q1-1. その理由は何ですか

- 1. 自分でできるようになったため
- 2. 家族で対応できるようになったため
- 3. 費用がかかるため
- 4. あまり外出したくないため
- 5. 地域の目や世間体が気になるため
- 6. 要介護度が軽くなったため
- 7. 近くに事業所がない・使いたい事業所がない
- 8. その他()
- 9. わからない

(通所サービスを利用したことのある方のみ)

Q2. サービス利用の主な目的は何ですか

- 1. 機能回復訓練(リハビリ)
- 2. 日中の見守り
- 3. 入浴
- 4. 食事
- 5. 娯楽・趣味活動
- 6. なんとなく
- 7. その他()
- 8. わからない

(通所サービスを利用したことのある方のみ)

Q3. 通所サービスの満足度について、ど�が当てはまりますか

- 1. 満足している
- 2. 概ね満足している
- 3. どちらともいえない
- 4. やや不満がある
- 5. 不満がある
- 6. わからない

(Q3で4または5と回答された方のみ)

Q3-1. 不満な理由は何ですか

- 1. 職員の技術が低い
- 2. 職員の接遇・態度が悪い
- 3. 利用料が高い
- 4. 希望する日に利用できない
- 5. 利用しても改善しない
- 6. 利用手続きが難しい
- 7. 事務所の設備がよくない
- 8. その他()
- 9. わからない

Q4. 今後、通所サービスについて、どのように利用したいですか

- 1. 利用をはじめたい
- 2. 利用時間や回数を増やしたい
- 3. 今までどおりに利用したい
- 4. 利用時間や回数を減らしたい
- 5. 利用をやめたい
- 6. 当面利用するつもりはない
- 7. その他()
- 8. わからない

問13 短期入所サービス(ショートステイ)の利用について

Q1. 1年前と比べ、短期入所サービスの利用状況はどう変わりましたか

- 1. 利用時間や回数が増えた
- 2. 今まで使っていなかったが利用はじめた
- 3. 変わらない
- 4. 利用時間や回数が減った
- 5. 利用をやめた
- 6. 今まで利用したことがない
- 7. その他()
- 8. わからない

(Q1で4、5、6のいずれかを回答された方のみ)

Q1-1. その理由は何ですか

1. 自分でできる(ようになった)ため
2. 家族で対応できる(ようになった)ため
3. 費用がかかるため
4. あまり外出したくないため
5. 地域の目や世間体が気になるため
6. 要介護度が軽くなつたため
7. 近くに事業所がない・使いたい事業所がない
8. その他()
9. わからない

(短期入所サービスを利用したことがある方のみ)

Q2. サービス利用の主な目的は何ですか

1. 利用者本人の体調不良等で常時介護が必要となつたため
2. 介護者が不在や体調不良等で介護できなくなつたため
3. 介護者の休息のため
4. 退院後、在宅復帰までの調整のため
5. 施設利用の待機
6. 積雪期などの一時的な利用
7. その他()

(短期入所サービスを利用したことがある方のみ)

Q3. 短期入所サービスの満足度について、どれが当てはまりますか

1. 満足している
2. 概ね満足している
3. どちらともいえない
4. やや不満がある
5. 不満がある
6. わからない

(Q3で4または5と回答された方のみ)

Q3-3. 不満な理由は何ですか

1. 職員の技術が低い
2. 職員の接遇・態度が悪い
3. 利用料が高い
4. 希望する日に利用できない
5. 利用しても改善しない
6. 利用手続きが難しい
7. 事務所の設備がよくない
8. その他()
9. わからない

Q4. 今後、短期入所サービスについて、どのように利用したいですか

1. 利用をはじめたい
2. 利用時間や回数を増やしたい
3. 今までどおりに利用したい
4. 利用時間や回数を減らしたい
5. 利用をやめたい
6. 当面利用するつもりはない
7. その他()
8. わからない

問14 施設等サービスの利用について

Q1. 次の施設への利用申込みについて

- ① 介護老人福祉施設・地域密着型介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）
 - 1. 1ヶ所に申込
 - 2. 2ヶ所以上に申込
 - 3. 申込していない
 - 4. わからない
- ② 介護老人保健施設
 - 1. 1ヶ所に申込
 - 2. 2ヶ所以上に申込
 - 3. 申込していない
 - 4. わからない
- ③ 介護療養型医療施設
 - 1. 1ヶ所に申込
 - 2. 2ヶ所以上に申込
 - 3. 申込していない
 - 4. わからない
- ④ 認知症高齢者グループホーム（認知症対応型共同生活介護）
 - 1. 1ヶ所に申込
 - 2. 2ヶ所以上に申込
 - 3. 申込していない
 - 4. わからない
- ⑤ 軽費老人ホーム（ケアハウス）や有料老人ホーム
 - 1. 1ヶ所に申込
 - 2. 2ヶ所以上に申込
 - 3. 申込していない
 - 4. わからない

（施設に入所の申込みをされている方のみ）

Q2. 入所を希望する理由は何ですか

- 1. 生活全般にわたって支援が必要なため
- 2. 介護する人がいないため
- 3. 家族による介護が困難になったため
- 4. 専門的な支援が必要なため
- 5. 住まいが介護に適さないため
- 6. 近いうちに1から5の状態になる可能性があるため
- 7. その他（ ）

（施設に入所の申込みをされている方のみ）

Q3. 入所を希望する時期はいつですか

- 1. いまででも
- 2. 症状・体調が悪くなったら
- 3. 家族が介護できなくなったら
- 4. 冬季や農繁期、自宅の改築などの時期に
- 5. 空きがでたら
- 6. しばらくは入所しなくてよい
- 7. その他（ ）

（施設に入所の申込みをされている方のみ）

Q4. 入所を希望する期間はどれくらいですか

- 1. ずっと入所したい
- 2. 症状・体調が落ち着くまで
- 3. 家族が介護できるようになるまで
- 4. 住まいの環境が整うまで
- 5. 冬季間や農繁期などの一定の期間
- 6. 特に決めていない
- 7. その他（ ）

Q5. 施設等を選ぶ際に最も重視するものは何ですか

- 1. 施設の場所
- 2. 個室であること
- 3. 施設の設備
- 4. 職員の質
- 5. サービスの内容
- 6. 利用料金
- 7. 地域の評判
- 8. すぐに入れるところ
- 9. その他（ ）

ご協力ありがとうございました。

記入した調査票を切り離すことなく、送付されたもの全て（表紙も含みます）を3つ折りにして同封した返信用封筒に切手を貼らずに投函してください。

